



厚生委員会

◆北海道 滝川市
◆北海道 恵庭市

平成17年6月28日～6月30日

北海道滝川市「健康づくり」と同恵庭市の「子育て支援」事業を行政視察した。

滝川市の「ヘルスコンダクター」制度は、介護家族教室から発展した同養成講座を受講した人が、地域の75歳以上の独居老人を担当し、訪問など行い相談事業にあたっている。現在200人が登録し、今日欠かすことのできないボランティアとなっている。

また、1世帯に1人の救急救命講習の受講を目標に今日まで、1万1,600人が受講していることに驚嘆した。

恵庭市では、学童保育および、「子ども発達支援センター」を現地視察した。学童保育は、「公設公営」で実施され、保護者負担はおやつ代とスポーツ保険料だけだが、市として年間4,000万円の運営

費は大きく、受益者負担の観点から見直しを検討している。

同センターは、多動性や自閉症、学習障害などに対する取組みでは全国有数と感じた。事業内容は、子どもの発達に関する相談や発達支援事業、肢体不自由児機能訓練などである。

作業療法士や言語聴覚士など専門職員も配置し、子どもたちの指導にあたる姿をみていて、保護者にとっては心強い限りと感じた。



建設経済委員会

◆山形県 長井市
◆山形県 山市

平成17年7月4日～7月6日

視察内容は

- ① 資源がムダに消費されず循環していく「レインボープラン」について
- ② 温泉街の活性化策について

山形県長井市では、環境破壊を止めるために政策の大幅な転換の必要性を感じ「台所と農業をつなぐ長井計画」として地域循環システムへの取組みを展開している。

昨年3月には「レインボープラン特区」が国の構造改革特区に認定されている。

山形県山市では、温泉街の活性化を図るため市民、事業者の関係者及び商店街、商工会等関係機関と連携しながら「山市中心市街地活性化基本計画」を策定し、本年より取組んでいる。その中の「温泉を核とした資源連携型観光地」づくりは観光農園と連携し事業が進

められており、みかん以外の季節の果実が豊富に採れるため、今後は「上山収穫祭」として取組みを進めていくとのことである。

筑後市においても筑後広域公園が一部開園し、現在も矢部川の豊かな自然環境を包み込むように整備が進んでおり、平成22年に設置、開業予定である九州新幹線船小屋駅を契機として、船小屋温泉の活性化さらには筑後市の発展につなげていくうえで大いに参考になる視察であった。



議会の豆知識

◎議案

議会の議決すべき案件のことです。条例の改廃、予算、人事案件などがあります。提出権者は市長と議員です。

◎一般質問

議案と関係のない市の一般事務について、市長をはじめ執行機関の所見を問うために行うものです。

◎質疑応答

議案となっているものにつき、議員が質問し、市長をはじめ執行部が答えることです。（議員提案については、提案議員に対して質疑応答）

◎請願

国または地方公共団体が所管する事項に関し、希望をのべることです。日本人であると外国人であるとを問いません。請願書には、紹介議員が一名以上必要です。

◎陳情

国または地方公共団体に対し、一定の事項に関して、利害関係のある者が、その実状を訴えて、相当の処置を要望するものです。紹介議員は必要ありません。